



## 2 「氷見まんが広場」の提案

旧市役所跡地は、商店街や藤子不二雄Ⓐ先生の生家である光禪寺が隣接しているため、観光客をまちなかに誘い込み、商店街の賑わいを創出し、周辺の観光資源と連携する「まちなか回遊拠点」づくりを行います。

**【まんが広場】**  
藤子不二雄Ⓐ先生のまんがキャラクターを生かした遊具や、光禪寺を背景にキャラクターと写真が撮れるベンチ、キャラクターのモニュメント、キャラクターが案内する市街地マップなど、藤子不二雄Ⓐ先生の世界観を感じる広場を整備します。

**【ふれあいサロン】**  
観光案内（ボランティアガイドステーション）、地域の憩いの場、トイレ、屋根付き休憩スペースを設けます。市街地の観光資源を展示するデジタルサイネージ（画面型掲示版）など、市街地観光の回遊拠点として整備します。

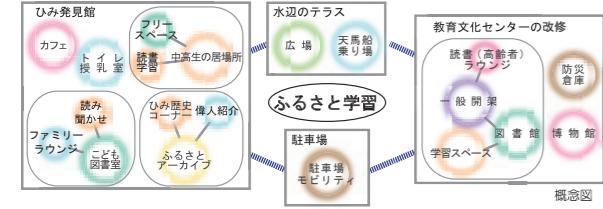
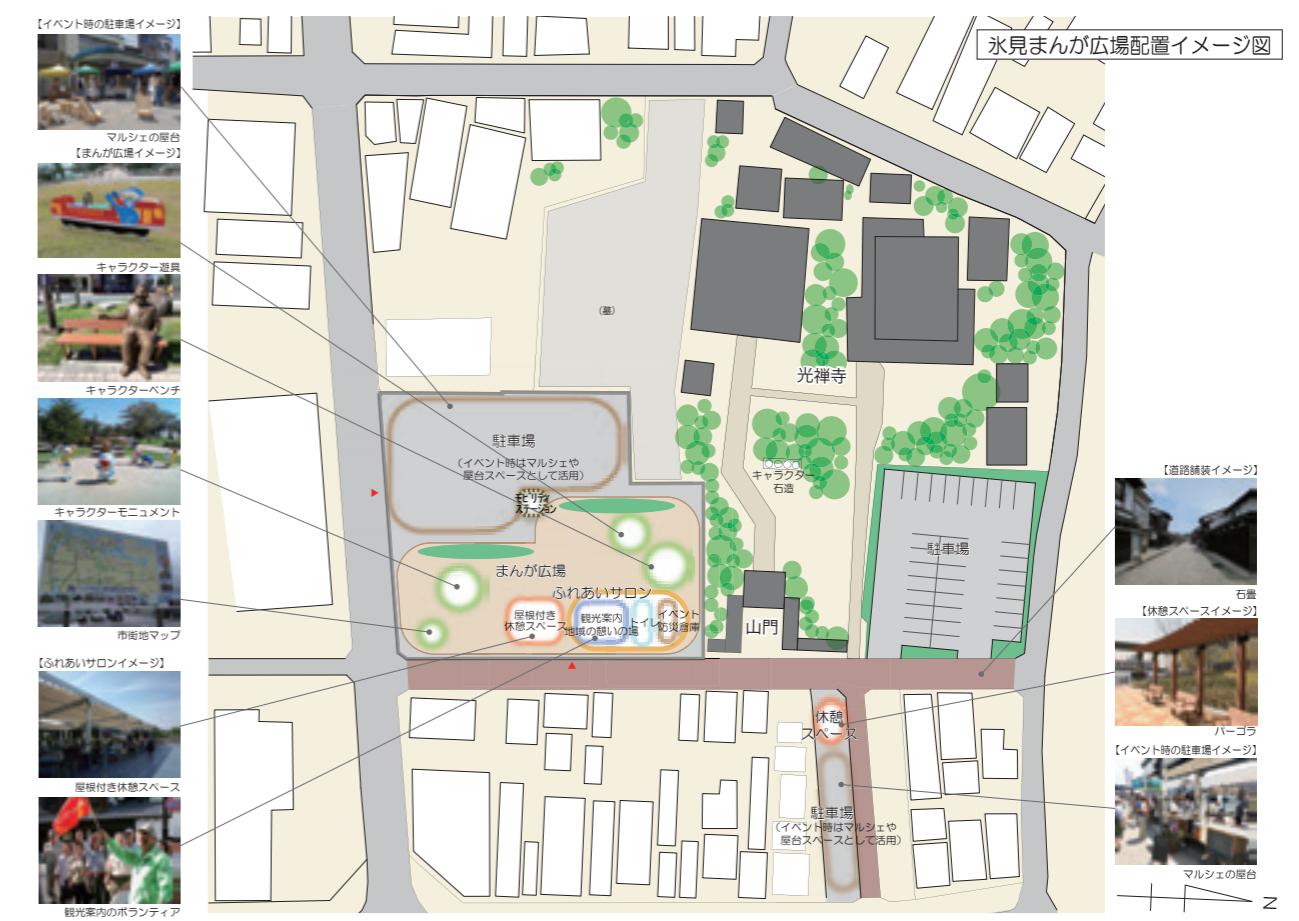
また、イベント用器材・テントや物資などの防災備品を収納する倉庫を設置し、イベント開催支援と災害時の備えとします。

### 【駐車場】

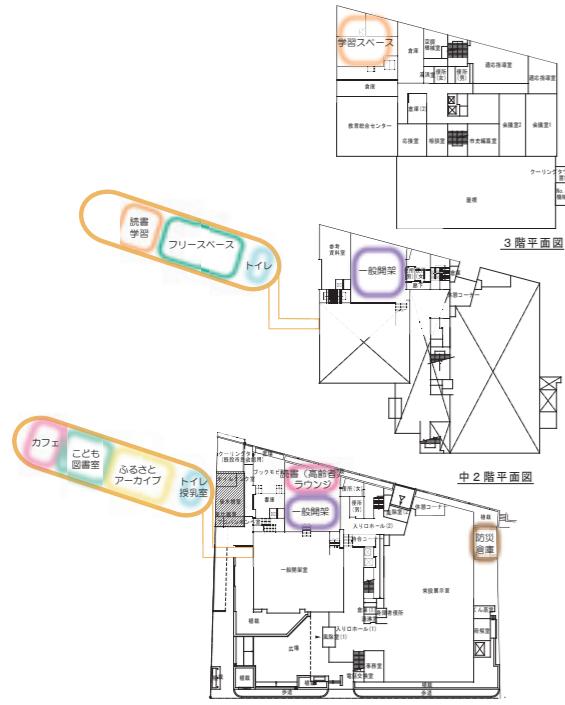
普通車16台と観光バス3台程度、モビリティステーションを回遊の拠点として整備します。

### 【商店街と結ぶ駐車場】

ベンチやパークゴラを設けて休憩スペースとして活用します。どちらの駐車場も、イベント時はマルシェや屋台スペースとして活用します。



ひみ発見館及び教育文化センター1階、中2階、3階平面図



1階平面図

2階平面図

3階平面図

### 3 「ひみ発見館」の提案と 教育文化センターの改修

市民会館敷地は、図書館や博物館、朝日山、湊川との近接性を生かし、氷見の「歴史・文化」を再発見できる、交流・憩いの空間づくりを行います。

#### 【ひみ発見館】

1階には、氷見市出身の偉人、湊川を起点としたまちなみ形成史や地域の祭礼行事などの氷見の歴史がわかるコーナーをはじめ、カフェ、こども図書室、授乳室などを配置します。また、2階には、中高生の居場所となるフリースペースを設けます。

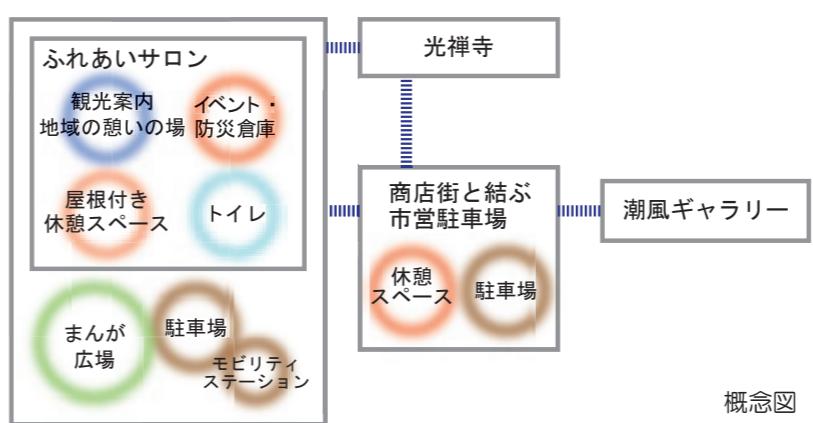
**【教育文化センターの改修】**  
一般開架スペースを拡張するとともに、湊川の水と緑を望める静かな読書ラウンジや高齢者の憩いコーナーと、中高生の学習スペースを整備します。

**【湊川のテラス】**  
湊川の眺望を生かしたテラスを整備し、水と緑の中で読書を楽しむほか、交流できる場を設けます。

**【駐車場】**  
駐車場は、普通車80台程度、観光バス2台程度、モビリティステーションを回遊の拠点として整備します。



市民会館敷地活用案



概念図